第８号様式（第７条関係）

放課後児童健全育成事業事故報告書

令和○○年○○月○○日（第１報）

（宛て先）川崎市長

事業者

住所（法人又は団体にあっては主たる事務所の所在地）

川崎市川崎区宮本町１番地

氏名（法人名又は団体名及び代表者の職氏名）

○○法人　理事長　川崎太郎

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業所名称 | △△学童クラブ　　　　　　　　（事業所番号：14×××××××） | | | | | | | | | | | | |
| 記入者 | 職種 | 施設長 | | | | | 名前 | 幸　花子 | | | | | |
| 事故発生日時・場所 | 日時 | | | | | | 場所 | | | | | | |
| ○○年○月○日１５時３分頃 | | | | | | △△学童クラブ　クラブ室 | | | | | | |
| 事故にあった者 | フリガナ | | | ワタリダ　ツバキ | | | □□ | | | 小学校 | 1 | | 年生 |
| 氏名 | | | 渡田　つばき | | | 利用開始日 | | | ××年×月×日 | | | |
| 事故発生時の  クラブの体制 | 参加児童数 | | | | | 職員数（総数） | 支援員 | | 補助員 | | | その他 | |
| 48名 | | | | | 5名 | 2名 | | 3名 | | | 0名 | |
| 児童の症状等 | 負傷箇所 | | | | | | 負傷内容 | | | | | | |
| 右頬内部 | | | | | | 口内裂傷 | | | | | | |
| 事故に至る経過及び発生後の処置  ※　当日、来所持からの健康状況、発生時の処置、当該児童の保護者への連絡を含め、可能な限り詳  細に記入 | 日時 | | | | 内容 | | | | | | | | |
| ○日　15:03  　　　 15:05  　　　 15:40  　　　 18:00 | | | | クラブ室内で当児童が転倒。児童が痛みを訴え口から少量出血。転倒の衝撃で右頬内部を負傷と見えたので、頬冷やす。  保護者（母）に連絡。受診の希望を尋ねると近所の○○歯科（口腔外科）がよいとのこと。△△指導員が連れていく。  ○○歯科に電話の上、受診。頬内部を切っているが、縫う必要はなく痕も残らない、歯に影響無しと。保護者に報告。  都内の職場から母親到着。けがをした時の状況と受診結果を報告。児童は元気だが、翌日の利用は様子を見て決める。 | | | | | | | | |
| 医療機関での処置 | 医療機関名称 | | ○○歯科 | | | | 処置 | 口腔内の洗浄と消毒  ※備考における２、３の場合のような重大な事故や怪我等については、保護者会への情報提供や注意喚起を行ってください。 | | | | | |
| 保護者会や外部機関への連絡・説明 |  | | | | | | | | | | | | |
| 事故発生の要因や今後の防止策等 | ※備考における２、３の場合のような重大な事故や怪我等については、事故発生の要因と今後の防止策を必ず御記入ください。 | | | | | | | | | | | | |

【備考】

１　活動中に通院が必要となる事故が発生した場合は、事故発生後速やかに提出してください。

２　重大な事故、事件等（※）が発生した場合には、本報告書によらず速やかに連絡してください。

※　生命に関わる重篤なけが、児童の行方不明、不審者情報、個人情報の紛失、交通事故、緊急災害等

３　死亡事故、治療に要する期間が３０日以上の負傷や疾病を伴う重篤な事故は、本報告書によらず速やかに連絡し、第１報を事故発生当日、第２報は原則１か月以内に行ってください。また、状況の変化等を必要に応じて追加報告してください。

※加療に３０日以上要する案件は国への報告が必要になりますので速やかに市へ報告してください。

４　各欄は適宜広げて記載してください。